

スモールスタートができ、自社運用を実現するIoT

振動予知保全システム「Siluro」

今日から始める予知保全！

「Siluro(シルーロ)」とは

FAプロダクツが提供する進化した予知保全システムです。

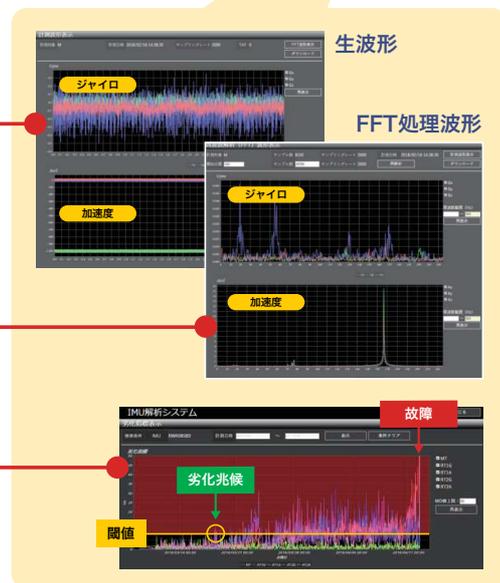
6軸センシング・故障データ無しの機械学習・劣化指標表示による故障診断がオールインワンパッケージになった、今日から始められる予知保全システムです。

振動予知保全システムSiluro



かんたん！シンプル！

- Step 1 ▶ 設置** 観測対象にIMUセンサ・ボードを取り付け
- Step 2 ▶ 分析** 振動波形の観測とFFT表示、監視対象周波数帯選択
- Step 3 ▶ 学習** 振動データを20~30個収集して機械学習、閾値設定
- Step 4 ▶ 監視** 実運用。正常時との差分を、劣化指標としてレポート
- Step 5 ▶ 異常** 劣化指標の閾値超えで、メンテナンス計画を設定



予知保全システムを御検討中または、すでにテスト中のお客様に朗報！

3軸加速度センサを設置して生データは収集出来た！でもそこからどうすれば...

こんな悩みありませんか？

データのFFT解析までは出来た！でもそこからはどうしたらいいかわからない...

故障したデータが取れないのでなかなか次のステップに進まない。



AI予知保全システム導入したけど学習が全く終わらず運用出来ない...

なんと！FAプロダクツ「Siluro」は！

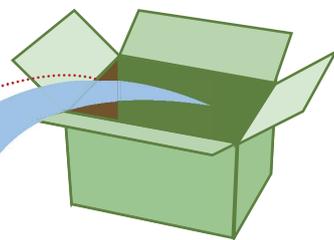
- 「6軸センサによるデータ収集」
 - 「故障データ無しの機械学習」
 - 「独自アルゴリズムによる劣化指標表示」
- 全てをオールインワンパッケージにして、予知保全の運用が導入後すぐに開始出来ます！

「振動予知保全はできる?」という方へ IMU(慣性計測装置)聴診器 -Siluro Piccolo-

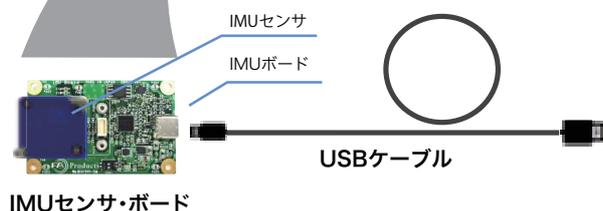
Siluro Piccolo には、IMU センサ・ボード、USB ケーブル、IMU 通信ソフトとグラフ表示機能のサンプルがインストール済みのタブレット PC が同梱され、すぐに設備の振動解析用聴診器として使用できます。生産設備への取り付けのための、樹脂ケースも付属しています。



出荷時はケースに封止された状態になります。



Siluro Piccolo



必要なソフトウェアがインストール済みのタブレット PC

観測データはFFT変換後、エクセルで波形表示。メンテナンス前後、類似設備同士などで、データを比較することで、特徴が現れるか(=振動予知保全ができそうか)が判断できます。



振動予知保全システム「Siluro」に拡張可能

Siluro Piccolo で検証後、取り付けしたセンサをそのまま活用して、振動予知保全システム「Siluro」に拡張ができます。



FA Products

株式会社FAプロダクツ Smart Factory事業部
〒105-0004 東京都港区新橋5-35-10 新橋アネックス2階
TEL:03-6453-6761
mail:fasales@fa-products.jp
URL:https://fa-products.jp/

問い合わせ先